

数学 ～ 正の数・負の数 ① ～

基本 次の数の中であてはまるものをすべて書こう！

ポイント

① -3 のように0より小さい数を 負の数 という。

ちなみに -3 は マイナス 3と読み、

この $-$ のことを 負の符号 という

② $+3$ のように0より大きい数を 正の数 という。

ちなみに $+3$ は プラス 3と読み、

この $+$ のことを 正の符号 という

③ $-4, -2, 0, 9, +12$ のような数を 整数 という。

ただ 整数 に 小数 と 分数 は入らないから注意しよう

④ 整数の中でも正になっているもの、

つまり $4, +7, 23$ のような数を 自然数 という

ただ 自然数には 小数 分数 0 が入らない！！

$+7$	-9	$+\frac{2}{3}$	23	0
$-\frac{5}{11}$	-12	$+8.8$	-4	-0.5

正の数・・・ $+7$ $+\frac{2}{3}$ 23 $+8.8$

負の数・・・ -9 $-\frac{5}{11}$ -12 -4 -0.5

整数・・・ $+7$ -9 23 0 -12 -4

負の整数・・・ -9 -12 -4

自然数・・・ $+7$ 23

チャレンジ! 次の数字を使って文をつくろう！

例) $+3$ → 今日の気温は昨日と比べて $+3^{\circ}\text{C}$ だ。

① -2 → 例) あなたの体重は私と比べて -2kg だ。

② $+8$ → 例) この1年間で身長が $+8\text{cm}$ 伸びた。

③ -0.9 → 例) 昨日の北海道の最高気温は -0.9°C だった。



数学 ～ 正の数・負の数 ② ～

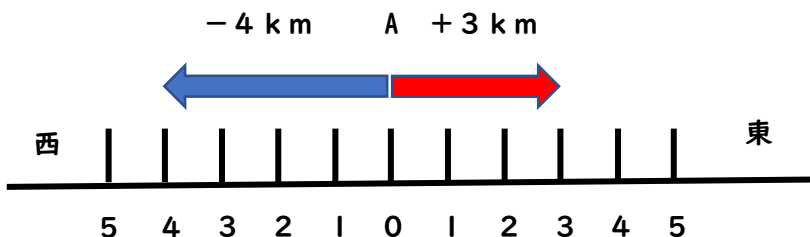
学習日： 月 日 名前：

ポイント

① 反対の言葉を符号で表せる！！

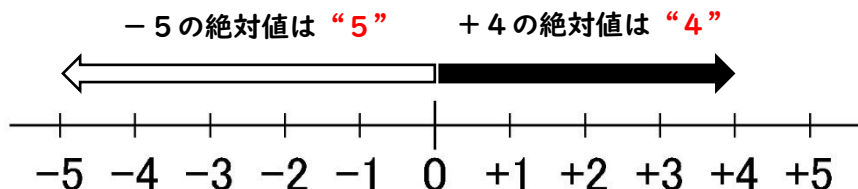
例) A地点から東に3 kmのことを+3 kmとすると

A地点から西に4 kmのことを-4 kmと表せる。



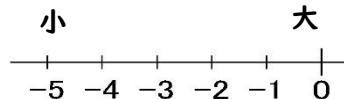
② 数直線上で0からの距離を 絶対値 という

→その数から符号(+と-)を取り去るだけ！！



③ 負の数は0から遠くなる(0から離れる)ほど数が小さくなる。

例) $-5 < -2$ (-5は-2より小さい)



基本

① 2000円の利益を+2000円と表すと、9000円の損失はどのように表せるでしょう？

-9000円

② 次の数の大小を、不等号(<)を使って表しましょう

-0.9 -0.2 0 -2.3

$-2.3 < -0.9 < -0.2 < 0$

③ 絶対値が4より小さい整数をすべて求めましょう

-3 -2 -1 0 +1 +2 +3

チャレンジ

アイアンマンは1日10冊の本を読むことを目標にしています。表に入る数字を書きましょう。



	月	火	水	木	金	土	日
読んだ数	7	13	12	0	20	5	29
目標との差	-3	+3	+2	-10	+10	-5	+19